

# 多賀城民報

題字は池田和京さんにご揮毫いただきました。

**日本共産党**  
多賀城市議団・編集長柳原清  
多賀城市留ヶ谷一丁目11番23号  
代表(364)3222  
FAX(309)3910

## ◆弁護士による法律相談

◆申込  
電話で予約して下さい。  
◆電話  
364-3222  
◆相談日  
3月25日(火)  
4月9日(水)  
◆時間  
午後1:30~  
◆場所  
旧阿部福商店となり塩釜県民の会事務所

## ◆議員による暮らしの相談

電話  
藤原益栄議員  
368-6623  
070-6497-6623  
佐藤恵子議員  
367-0182  
090-2027-9884  
柳原きよし議員  
368-1883  
090-2605-4984  
戸津川はるみ議員  
090-7528-2075

# 「市立図書館を考える市民の会」が請願

## CCCまかせは止めて、市民の意見を聞いてください

4日、「多賀城市立図書館を考える市民の会」より多賀城市議会に「新市立図書館に関する」請願が提出され、7日の本会議に提案されました。

この請願は柳原きよし、戸津川はるみ、藤原益栄の3市議員が紹介議員となり、7日本会議に提案、柳原市議が趣旨説明を行いました。

この請願は柳原きよし、戸津川はるみ、藤原益栄の3市議員が紹介議員となり、7日本会議に提案、柳原市議が趣旨説明を行いました。

あること。市民が自由に参加し、行政当局と自由に意見交換ができ、意思決定の過程に市民の意思が反映される「検討委員会」（仮称）を設置し再検討すべきではないか。の3項目です。

本請願は文教厚生常任委員会に付託され審議されます。

請願の趣旨は「多賀城市が予定している新しい多賀城市立図書館について、その企画、設計、運営等についてカルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社任せを中止し、改めて主権者であり利用者である市民の意見を聴取し、CCCが表明している図

一、新図書館の企画、設計、運営等について市当局は、議会や市民に事実や情報を隠蔽し、かつ、パブリックコメントを求めないなど、主権者である市民を無視する非民主的な行政運営を行っていること。二、CCCが表明している図

本請願は文教厚生常任委員会に付託され審議されます。

## 仮設住宅備品 無償で譲渡へ

### 遠藤いく子県議質問に県が答弁

6日、県議会一般質問で日本共産党遠藤いく子県議は仮設住宅の集約に伴う引越しや復興住宅への引越し費用を補助すべきだと要求。仮設住宅の家電6点セット※以外のエアコンなどの備品を、希望する被災者へ譲渡するよう求めました。

県保健福祉部長は、集約に伴う引越し費用は、市町とともに支援を検討すると述べ、備品については、市町村で再利用する計画がない場合は、被災者に無償で譲渡できるように調整している。と答弁しました。詳細は14日に市町村に説明をすること

です。備品の再利用については昨年9月市議会一般質問で柳原市議が取り上げていました。 ※「生活家電6点セット」とは、日本赤十字社が被災者救援のために被災3県の仮設住宅に入居する方々に寄贈した①洗濯機②冷蔵庫③テレビ④炊飯器⑤電子レンジ⑥電気ホットの6点



## 塩釜で「3/9原発ゼロ☆大統一行動」

福島第一原発事故から3年を前に呼びかけられた原発ゼロ大統一行動に呼応し塩釜市港町公園で、リレートーク集会が行われました。

(集会後「原発再稼働反対」を呼びかけ市内をパレードする参加者=9日)

### 東風城月

11日で東日本大震災から3年が経過した。午前小雪の舞う天候で「あの日もそうだった」と多くの人が思ったに違いない。本市では市文化センターで黙禱と献花を捧げた▼新聞報道によれば死者数は宮城9537人、岩手4673人、福島1607人、全国で1万5884人。行方不明者数は、宮城1282人、岩手1142人、福島207人、全国で2633人とのこと▼夕方、遅れていた集金をした。やはり話題になったのは震災のこと。「歌津の姪っ子が亡くなった。いまテレビを見て泣いている」。犠牲者お一人おひとりに優しい家族と充実した人生があったのだ。との思いを新たにしたい▼同日夜NHKの『あの日生まれた命』を見た。多くの若い母親は「人生で最も嬉しいことである苦なのに、その瞬間にあまのり多くの方が亡くなった。素直に喜べないのです」。誕生日は前日に。11日は亡くなったばあちゃんの日。等と。▼その日生まれた子どもたちは3歳になり、笑顔をふりまき家族の希望になっている。「将来、震災のことをきちんと話し、子どもが希望すれば11日にお祝いしたい」（前出）。被災者の痛みを知り希望をもちたドキュメントだった。